

ふるさと大内だより

鹿狼

～歴史の里 大内～

令和8年 4月発行
第193号(通算575号)
編集発行
大内地区協議会
981-2501
丸森町大内字横手82-1
電話 79-2004
大内の人口と世帯数(2月末現在)
人口:1872人 世帯数:797戸

4月の行事予定

- 1日(水) 行政区長定例会
- 2日(木) 民生児童委員定例会
- 5日(日) 清明(万物が清々しい時期)
- 6日(月) 春の全国交通安全運動期間
(4月15日まで)
- 6日(月) 地区協議会監査会
- 9日(木) 丸森小学校入学式
- 9日(木) 丸森中学校入学式
- 10日(金) 地区協議会運営委員会
- 20日(月) 穀雨(穀物を育てる雨が降る頃)
- 24日(金) 地区協議会定例総会

デジタルが進む社会でスマートフォンを安全に使いこなし、生活に役立てようと、総務広報部会でスマートフォン教室が2月20日(金)に開催されました。講師を東北テレメディア開発(株)ドコモショップ角田店より呼びびして、日常によく使うラインアプリの説明の後、丸森公式ラインを実際に使ってみました。丸森公式ラインでは自分の位置情報の確認の仕方、防災マップや河川の氾濫区域、土砂災害警戒区域の見方など自然災害を念頭に入れた操作を確認しました。防災情報のほかイベント情報をなども確認できるそうです。

総務広報部会～スマートフォン教室開催～



普段から操作に慣れておくことがポイントだそうです。安全便利に使って日々の生活に役立てましょう。





生涯学習推進協力員だより～お念仏講～

下町 阿部久代

令和8年3月15日に下町契約のお念仏講がありました。

まず、宿前の家のお位牌、香炉、ろうそく、おりん、お花、お供え物（お菓子）などを並べ祭壇を作ります。参加者はお線香をあげます。ひとりが中に座り鉦（鐘）と太鼓を持ちます。他の参加者全員が輪になって108個の玉の付いた数珠を回します。親玉が回ってきた人はそれを上げ拝礼します。それを33周して、宿前の家のために3周します。その間、中央の人は鉦と太鼓を交互に叩きます。36周するのに20分ほどかかります。

今回、約20年ぶりに宿前が我が家だったので、この伝統の行事を観ることができました。使い込んだ太鼓には安政元年（1854年）と書いてありました。永く続いた行事なので大切に受け継いでいきたいと思いました。



防火防災クラブ・交通安全母の会大内支部班長会(安全講話)開催

2月7日（土）に地元大内駐在所および角田消防署丸森出張所の方々にお出でいただき班長会を開催しました。駐在さんからは「交通ルールの改正点や特殊詐欺について」最新の手口や具体的な対策について説明していただきました。防災講話では角田消防署の署員の皆さんが自ら制作された防火啓発動画を視聴しました。火災の発生事例や初期対応の大切さ、火災警報器の重要性について職員の方々が出演されていて身近な内容で親しみやすく、コミカルかつ理解が深まる内容でした。改めて身の回りの安全を見直す機会となりました。



食改だより～野菜を食べて体の調子を整えよう～



第4回食生活改善推進学級を2月19日（木）に実施しました。今回は野菜摂取量についてです。ベジミルという測定器を使い、左手の指2本で現在どの位野菜を摂取しているか知る事が出来ます。5段階表記で表し、緑黄色野菜を摂ると高く出る傾向があります。大人1人1日の野菜摂取量350gは生だと両手山盛りいっぱい、加熱すると片手いっぱいが目安です。上手に野菜を摂る工夫としてサラダ、炒め物、メインディッシュに追加、たっぷりの野菜を使ったスープやシチューなど野菜を中心にした食事を工夫しましょう。



集落支援活動報告



健康ウォーキング歩こう会 みんなで歩こう！大内 西向～松沢～山屋敷

保健福祉部会の健康ウォーキング歩こう会が3月7日(土)行われ、講師の鈴木悦郎さんによる説明を頂きながら、西向から松沢、山屋敷方面をみんなで歩きました。参加者の皆さんは三代河原の河川敷に自動車運転免許試験場があったことなど、ふるさとの歴史に耳を傾けていました。



大内公衆衛生組合班長研修会開催



3月6日(金)に大内公衆衛生組合班長研修会が行われ、仙南クリーンセンターと仙南リサイクルセンターを視察しました。日々生活していく中で必ず出るごみですが、資源としてリサイクルできるようにルールを守って分別するなど協力をお願いします。また生ごみの水分をよく絞って捨てるとうみのかさが減り焼却するときの燃料節約にもなります。できるところから始めてみましょう。



ボランティアの会 移動研修会開催 ～山元町震災遺構中浜小学校見学～



2月25日(水)に大内ボランティアの会の移動研修会が行われ、宮城県山元町の中浜小学校を見学しました。中浜小学校は東日本大震災では屋上に避難した90名の命を津波被害から守り抜き、現在は震災遺構として災害に対する備えや震災の教訓を伝えています。参加者の皆さんは語り部ボランティアからの説明に熱心に耳を傾けていました。



集落支援とは？：地区や集落の維持・活性化を目的とした支援活動です。大内地区協議会は、丸森町から集落支援業務を受託。地域の巡回訪問などを通して①現状を把握し、②話し合いや検討を支援・実施、③地域の課題解決や活性化に向けた取組や支援をしています。情報やお問合せは大内まちづくりセンターへ
【TEL：79-2004 FAX73-3008 メール：ouchi-kou@town.marumori.miyagi.jp】

みんなの文芸（投稿作品）

【川柳】

「パピプペパ川柳」

岩城南平 矢吹楯雄さん

人生の賞味期限はパピプペポ
人生の相棒それはパピプペポ
人生の宿題解けずにパピプペポ
人生の歩幅を変えてパピプペポ
人生の余白を生きてパピプペポ



ボランティアの会

ウォーキングのお知らせ

楽しく歩いて健康づくり！皆さんも一緒に歩いてみませんか？

4月は下記の通りです。

- ・4月13日(月) 午前9時30分～
 - ・4月27日(月) 午前9時30分～
- 大内まちづくりセンター集合、出発

保育所だより



3月3日(火)は、ひなまつり遠足でした。この日は、佐野地区にある羽山の里のいちごハウスを見学してから、齋理屋敷に飾ってあるお雛様を見に行きました。バスに乗ってのお出かけに、子ども達は大喜びでした。

おいしそう♡

《いちごハウス見学》



《齋理屋敷見学》
昔のお雛様がたくさん並んでいました。じっくりと見てきました。



作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句尚趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
締め切りは毎月十五日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしております。

※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけ下さい。回収できる乾電池は、アルカリ、マングン、充電式、コイン型、ボタン型、電子タバコ類、電化製品類バッテリーとなります。
なお、乾電池以外のものは、分別方法を確認し指定された曜日に地区の収集所に出して下さい。

資源ゴミ

燃やせるゴミ…火曜日・金曜日
燃やせないゴミ…一日(水)
包装容器プラスチック…木曜日
びん類…六日(月)
その他プラスチック…十三日(月)
缶類…二十日(月)
ペットボトル…二十七日(月)
紙類・衣類…八日(水)・二十二日(水)



四月のゴミ収集日

